

2026年6月10日

関係各位御中

東京都千代田区岩本町二丁目四番二号
一般財団法人久栄みらい環境基金
代表理事 高月邦夫

2026年度“自然を識り、豊かな未来につなぐ”環境基金助成の公募案内

拝啓 時下益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

本会は、環境保全および環境創造等に資する活動を行う団体に対して助成金を交付することにより、持続可能な豊かな社会の実現に寄与することを目的に、2025年に非営利徹底型一般財団法人として設立された民間の財団法人です。

本会は民間の独立した非営利徹底型一般財団法人であり、基本財産の形成と役職員構成並びに組織運営に国、地方自治体、他団体の関与は全くありません。また、助成金は、株式会社東京久栄 (<https://www.kyuei.co.jp/>) からの株式配当金を原資としており、補助事業等による国費等は一切入っておりませんので申し添えます。

つきましては、関係文書を同封申し上げますので趣旨ご賢察のうえ、希望がある場合には誠に恐縮ですが、ご申請の労をお取り戴きたくお願い申し上げます。

敬具

- 付 記
- ①本公募のお知らせは、当基金が知りうる現在活動されている団体にお送りしました。重複するかもしれませんが、同基金に則する活動を行われている他の機関に貴機関からご連絡賜りたく存じます。
 - ②助成の対象団体、対象活動テーマなどは、添付します資料（公募規程、公募申請書等）をご参照ください。
 - ③本件はあくまでも公募であり、申請された全ての課題について助成が行われる訳ではありませんので、ご承知を賜りたく存じます。

2026年6月10日

2026年度“自然を識り豊かな未来につなぐ”環境基金に対する助成公募要項

一般財団法人久栄みらい環境基金

一般財団法人久栄みらい環境基金（以降、「当財団」と称する）は、環境問題に取り組むNPO・NGOや任意団体等の環境保全プロジェクトが、より充実した活動が実践できるよう資金助成を行います。助成希望者は、下記要項に従って申請書をご提出ください。

記

1. 対象団体

次の2つの条件を満たす団体が対象となります。

- ① 2026年3月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体、研究機関としての環境保全等の活動実績が2年以上あること
- ② 助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること（助成実施後、活動報告書等を提出していただきます）

2. 助成課題

2026年度の助成対象となる事業は、“自然を識り、豊かな未来につなぐ”環境基金助成規程第4条に示すとおりであり、また、2026年度の重点助成事業は以下のとおりとします。

また、研究・新技術開発テーマに特に制限はなく、環境基金助成規程第4条に則した内容であれば、意欲的なテーマでも基礎的なテーマでも応募出来ます。ただし、研究の根拠が曖昧で具体性に欠けるものには助成出来ません。また、本研究助成はその成果が環境保全等の活動関係者に波及することを前提にしているため、特定の団体や個人だけの利益につながる研究には助成出来ません。ただし、研究経過を全て公表し、同じテーマを追求する他団体等の先駆けとなることが目的と判断された場合は助成対象となる可能性があります。

なお、下記の①～⑦に類似しなくても助成規程第4条に則する事業であれば、申請に値しますので、事務局に問い合わせください。

- ① 自然環境の保全、改善、再生及び利用に係る技術開発や調査研究
- ② 自然環境の保全、改善、再生及び利用の普及活動
- ③ 環境教育および啓発活動
- ④ 生物多様性の保護活動
- ⑤ 再生可能エネルギーの普及活動
- ⑥ カーボンサイクルに関する活動
- ⑦ その他環境課題の解決に資する事業

3. 助成金額

2026年度の助成金額は下表に示すとりの金額と採用予定件数を示します。

区分		助成上限額	採択件数（総額）
A区分	研究・新技術開発等 ※1	100万円	2件（200万円）以内
B1区分	環境教育・地域活動等	50万円	2件（100万円）以内
B2区分		25万円	4件（100万円）以内

(注)

- ① 本助成は、選定委員会において決定された金額を支給するものであり、各団体に対して当該支給に応じた独自の支出を求めるものではない。
- ② 助成期間は原則1年以内とする。
- ③ 本助成については、毎年、選定委員会の選考を経て行うものである。そのため、選定の結果、同一団体に複数年の支給を行う可能性もある。

※1 研究自体の支援を目的としていることから、学会出張旅費、論文投稿料、英文翻訳・校閲料、論文調査費等は助成の対象外です。また、作業の傭人料等の人件費も助成の対象外です。実験等に必要水道光熱費はその他経費として計上出来ませんが、助成金額の過半を占め、通常経費の補填と判断されるような場合には申請額からこれを除外します。

同じ年度に別途助成申請（継続申請を含みます）を行っている研究者を研究協力者としている助成申請は、一人の研究者に重複して助成を行うことになり、研究助成の機会均等を損ないますので、受付出来ません。ご注意ください。

4. 2026年度活動助成のスケジュール

- ① 助成公募開始 2026年6月10日
- ② 助成公募締切 2026年7月10日
- ③ 公募選考審査委員会 2026年7月10日から20日の間に開催
- ④ 公募審査結果発表 2026年7月20日
- ⑤ 支援活動終了 2027年3月31日
- ⑥ 助成金決算報告書（非公開）、活動報告書提出期限（公開） 2027年4月30日

5. 応募方法と結果の連絡

- ① 助成申請書に以下の書類を同封のうえ、2026年7月10日（金）までに郵送（当日消印有効）あるいはEメール（kyueimirai@tc.kyuei.co.jp）にお申し込みください。
- ② 公募関連資料および申請書の書式は、下記のHPからダウンロードしてください。

<https://www.kyuei.co.jp/kyueimirai/>

- ③ 送付先

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-4-2 江戸新金網ビル 4階
一般財団法人久栄みらい環境基金 助成支援事務局

TEL : 03-5809-3964 、 e-mail : kyueimirai@tc.kyuei.co.jp

2. 助成事業概要（内容）

（注）記述の際は様式の枠を編集せずに枠内におさめてください。

項目	内容		
事業名称			
実施期間 (西暦記入)			
実施地域	(地域が特定できる場合に記入)		
実施内容 ※ 1			
実施スケジュール	年	月	内容

※ 1 : 内容は、以下の点に留意して記載してください。

- 社会的インパクト（地域社会への影響、波及効果、継続性・発展性など）
- 事業コンセプト（実現可能性、独創性・先進性、費用対効果など）、
- その他（組織基盤・信頼性、リスク管理、コンプライアンス（法令遵守体制）、反社会的勢力との関係：なし／あり など）

3. 団体実績（過去の実績）

活動成果のパンフなどがあればそれを添付、SNS、HP 等の紹介して頂ければ幸いです。

項目	内容
主な活動実績	

4. 予算計画

表2 予算総括表

項目	内容	備考
1. 事業名・申請者情報 事業名： 申請者名： 実施期間：		
2. 予算総括表		
科目	金額（構成比）	内訳概要
① 人件費	〇〇〇円（〇〇.〇%）	スタッフ給与など
② 旅費	〇〇〇円（〇〇.〇%）	出張・交通費
③ 消耗品費	〇〇〇円（〇〇.〇%）	文具・材料
④ 外注費	〇〇〇円（〇〇.〇%）	業務委託
⑤ 設備費	〇〇〇円（〇〇.〇%）	機器購入
⑥ その他	〇〇〇円（〇〇.〇%）	雑費など
合計	〇〇〇円	

- 設備費は1品当たり10万円以上の単価を対象とし、本事業での購入理由等を明確に記載のこと
- 補助対象外の項目の事例としては、汎用PC・スマホ、車両、家賃、既存事業の単なる補填
- 消耗品費、外注費、設備費、その他については、領収書を助成金決算報告書に添付すること

5. 他の助成金

過去2年間に受けた助成金（補助金含む）がある場合は、受給年・助成団体名・助成内容・金額を記入してください。

助成団体名	年	助成内容	金額
			円
			円
			円
			円

本申請対象プロジェクトについて、当財団以外の助成金（補助金含む）を受けている（申請している）場合は、受給年、助成団体名、確定・申請中の区別、金額を記入してください。

助成団体名	年	確定・申請中	金額	申請中の場合確定時期
			円	
			円	
			円	

6. 本制度を知ったきっかけ

この助成制度をどこで知りましたか？（紹介者名などを記載ください。）

--

7. 添付書類（提出が出来ない場合にはその理由等を記載願います）

- 定款または規約
- 直近の決算書
- 活動報告書
- その他参考資料

8. 宣誓

本申請内容に虚偽がないことを誓約します。

団体名：

代表者名：

署名：

日付：

今後のスケジュール（予定）を以下に示します。

① 第1回理事会	2026年6月4日
② 助成公募開始	2026年6月10日
③ 助成公募締切	2026年7月10日
④ 公募選定審査委員会 定)	2026年7月10日から20日（のうち、半日予
⑤ 公募審査結果発表	2026年7月20日
⑥ 2026年事業期末	2026年10月30日
⑦ 2027年事業開始（第2期）	2026年11月1日
⑧ 2026年定例理事会&評議会	2027年1月中旬から下旬
⑨ 2027年第1回理事会&評議会	同日
⑩ 2026年度支援活動終了	2027年3月31日
⑪ 助成金決算報告書（非公開）と 活動報告書提出期限（公開）	2027年4月30日
⑫ 2027年第2回理事会	2027年5月中旬から下旬
⑬ 2027年公募開始	2027年5月末